

# 深井尚子・二宮英美歌

## ピアノデュオリサイタル Vol.5



### プログラム Program (ピアノ連弾)

- ❖ ラヴェル
  - ◆ 亡き王女のためのパヴァーヌ
  - ◆ マ・メール・ロワ より抜粋
- ❖ モーツァルト
  - ◆ 交響曲 第40番 ト短調 KV550
- ❖ ベートーヴェン
  - ◆ 交響曲 第7番 イ長調 作品92

M. Ravel  
Pavane pour une infante défunte  
Ma Mère l'Oye

W.A. Mozart  
Symphonie Nr.40 g-moll KV550

L.v. Beethoven  
Symphonie Nr.7 A-dur Op.92

### 深井尚子 (Shoko FUKAI) プロフィール

北海道出身。ウィーン市立音楽院にてA.クレメラ、O.プロープスト各氏に、ウィーンにおいてH.グラーフ、J.ディヒラー各氏に、ドイツでは、J.ウーデ氏に師事した。音楽院修了後、ロンドンにも留学し、モスクワ音楽院のメソッドを伝える、A.エスターハージのもとで2年間研鑽を積む。帰国後は、ソロリサイタル、室内楽リサイタル等、活発な演奏活動を行っている。2002年～2022年まで、北海道教育大学で教鞭を取り、「ベートーヴェンのピアノ音楽」を研究テーマとし、演奏とともに多くの論文の執筆、公開講座等でベートーヴェンを追及している。2020年～2021年は、NHKカルチャーセンター札幌教室において講師を務めるなど、多方面に活動している。現在は、ベートーヴェン学術実践研究会会長を務め、演奏、研究活動を活発に行っている。

### 二宮英美歌 (Emika NINOMIYA) プロフィール

札幌市出身。愛知県立芸術大学卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了。その後、パリ・エコールノルマル音楽学校へ留学し、高等演奏科ディプロム、コンサーティスト科ディプロムを満場一致で取得。フランスのサン・ノーム・ラ・プロテッシュ国際ピアノコンクールで第1位グランプリ受賞、スペインのマリア・カナルス国際コンクールでディプロムドノール賞を受賞。現在は、北海道教育大学(芸術・スポーツ文化学科音楽文化専攻鍵盤楽器コース)の准教授として後進の指導にあたるとともに、主にドビュッシーやラヴェル、デュティユー等のフランスピアノ作品や、邦人作品の世界初演等を中心に、日本国内やヨーロッパ各地で数多くの演奏活動を行っている。

2023年3月18日(土)  
14:30開演(14:00開場)

会場 ベヒシュタイン・セントラム東京ザール

全自由席：4,000円(25歳以下・70歳以上は2,000円/証明書提示)

◇後援：オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム・NHG株式会社(社)全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)・日本音楽表現学会  
ベートーヴェン学術実践研究会 (<https://b-aps.com>)

◇主催：ブルンネン・ミュージック東京 090-4628-4054

\*感染予防対策のガイドラインに沿って開催いたします。入場時の手指の消毒、マスク着用のご協力をお願いいたします。

\*曲目は変更される場合がございます。ご了承ください。



所在地：〒100-0006  
東京都千代田区有楽町1丁目5-1  
日比谷マリビル B1  
電話番号：03-6811-2935 (ホール・スタジオ)  
アクセス：東京メトロ日比谷線 日比谷 A9出口 直結  
JR山手線 有楽町駅 日比谷口 徒歩 5分